

地理空間情報産学官連携協議会
共通的な基盤技術に関する研究開発ワーキンググループ（第8回）
議事概要

1. 開催日時・場所

日時：平成22年4月12日（月） 13時30分～15時00分

場所：中央合同庁舎7号館西館9階共用会議室1（903）

2. 出席者

【産側】

衛星測位システム協議会

- （財）衛星測位利用推進センター
- （特）国土空間データ基盤推進協議会
- gコンテンツ流通推進協議会
- スペーシャリストの会
- （社）全国測量設計業協会連合会
- （財）日本情報処理開発協会
- （社）日本地図調製業協会

【学側】

- 有川正俊 東京大学空間情報科学研究センター特任教授
- 池内克史 東京大学 大学院情報学環学際情報学府 教授
- 柴崎亮介 東京大学空間情報科学研究センター長・教授
- 安田明生 東京海洋大学大学院特任教授
- 山田晴利 東京大学空間情報科学研究センター特任教授

【官側】

- 内閣府政策統括官（科学技術政策・イノベーション担当）付
- 国土交通省国土計画局
- 国土交通省国土地理院
- 内閣府政策統括官（地震・火山・大規模水害対策担当）付
- 警察庁科学警察研究所犯罪行動科学部
- 総務省情報通信国際戦略局
- 文部科学省研究開発局
- 農林水産省農林水産技術会議事務局
- 国土交通省大臣官房
- 国土交通省総合政策局
- 国土交通省海上保安庁海洋情報部

【オブザーバー】

宇宙航空研究開発機構（JAXA） 宇宙利用ミッション本部 衛星利用推進センター

※ ○印： 幹事

3. 議事

- (1) 「研究開発マップ」の追加検討報告
- (2) 「研究開発戦略」におけるこれまでの活動
- (3) 準天頂衛星初号機の開発状況について
- (4) G空間EXPOシンポジウムについて
- (5) その他

4. 議事概要及び主な発言内容

(1) 「研究開発マップ」の追加検討報告

○「研究開発マップ」の追加検討結果について、東京大学 柴崎教授から資料1によりご説明を頂いた。

○質疑応答

- ・ (東京大 安田特任教授) 非常にまとまっている。守備範囲が広がって来ており、超音波、通信など、専門の先生に加わって頂けたらよいと思う。
- ・ (東京大 山田教授) 最近、ITS、交通など最近出てきているいろいろなサービスも追加して頂けたらと思う。

→今後、構成員に意見紹介を行い、幹事間調整の上まとめ、構成員に再度確認すること、その後、産学官連携協議会への報告や公表することについて了承いただいた。

(2) 「研究開発戦略」におけるこれまでの活動

○「研究開発戦略」におけるこれまでの活動について、衛星測位利用推進センター 吉田部長から資料2、参考資料2によりご説明を頂いた。

→官側の研究開発状況(公募情報等)については、適宜情報提供をいただくということで了承いただいた。

(3) 準天頂衛星初号機の開発状況について

○準天頂衛星初号機「みちびき」の開発状況について、宇宙航空研究開発機構(JAXA)から資料3により発表頂いた。

(4) G空間EXPOシンポジウムについて

○G空間EXPOシンポジウムについて、国土交通省 国土計画局大野参事官から資料4によりご説明頂いた。

○質疑応答

(東京大 柴崎教授) 利活用に関するシンポジウムでは、どのような利活用事例を考えているか。

→(国土交通省 国土計画局大野参事官) 研究活動だけでなく、地方公共団体での利用などを検討している。

(内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当) 付 廣木参事官) 内閣府

総合科学技術会議では、東京大学と一緒に9月20日21日と国際シンポジウムを計画している。是非連携させて頂きたい。

(東京大学 池内教授) 他のシンポジウム内容には、我々も連携できそうなものがあるので、今後調整したい。

→研究開発WGに関する紹介については、国土計画局主催のシンポジウム内で行うことが了承された。

(5) その他

○内閣府総合科学技術会議で行った「地理空間情報戦略勉強会」についての情報提供について、内閣府 政策統括官(科学技術政策・イノベーション担当) 付 廣木参事官から経緯をご説明頂き、東京大学柴崎先生から参考資料3によりご説明頂いた。

○衛星測位利用推進センター 吉田部長から地方経済連合会を通じた広報活動の報告について、参考資料4よりご説明いただいた。続けて、参考資料5「マルチGNSSアプリケーション-持続性のある地域経済成長への貢献-」について、ご説明頂いた。

○質疑応答

(国土交通省 国土地理院 小出部長) 参考資料4の関連で、国土地理院でも産学官と連携して、地域における地理空間情報の活用推進に向けた取組みを各地域で展開している。今後も協力してやっていきたい。

○東京大学 安田特任教授より測位航法学会の立ち上げやセミナー開催について、別途配布資料により情報提供頂いた。

○東京海洋大学の海老沼教授と、前・高崎経済大学の寺前教授の構成員の辞退について、了承された。

○今後のWGは、他のシンポジウムの開催、産官学連携協議会の開催を踏まえて開催することについて了承された。

以上